

「岐阜市民病院経営強化プラン（案）」に対する パブリックコメント手続きでのご意見と事務局の考え方

意見募集期間 令和5年11月1日 ～ 令和5年11月30日

意見提出数 1通（意見提出フォーム）

項目	いただいたご意見の概要	事務局の考え方	修正
1	今の現状からして医療者の割合に対して患者が多すぎるので医療者の負担が大きすぎて経営が困難なのかなと思います。そこで患者の数を減らすために予防に力をいれるべきだと思います。僕も最近知ったのですがコミュニティナースという職業があるそうです。上手く言語化できませんがそのシステムを使えば地域医療が活発になり病院負担が減り経営が健全化するのではないかと思います。一度有識者の方々と議論してみてもいいのではないかと思います。よろしくお願いします。	ご意見いただいたとおり、医療従事者の負担軽減という観点は、病院経営を考える上で大切にしていきたいことであると考えています。一方で、ご意見をいただいた内容は地域全体の医療に関する取組でありますので、本市の担当部局とも共有し、ご意見を参考に業務を進めさせていただきます。	無

※コミュニティナースとは

『人とつながり、まちを元気にする』コミュニティナースは、職業や資格ではなく実践のあり方であり、「コミュニティナーシング」という看護の実践からヒントを得たコンセプトです。

地域の人の暮らしの身近な存在として『毎日の嬉しいや楽しい』を一緒につくり、『心と身体の健康と安心』を実現します。その人ならではの専門性を活かしながら、地域の人や異なる専門性を持った人とともに中長期的視点で自由で多様なケアを実践します。

(株)CNC(旧 Community Nurse Company)ホームページから引用